



「努力はたし算 協力はかけ算」

校長 小林 延和

今年は、例年より遅い梅雨入りでしたが、6月だというのに猛暑となり、蒸し暑い日が続くようになりました。また、今年は雨の量も、一度にたくさんの雨が降ることが多く、登下校にも安全面でも配慮が必要な日が多くなっています。雨が続き、じめじめした日が続いているからか、体調を崩す子も多くなってきました。学校でも、子供たちに「バランスの良い食事をする、適度に運動をする、睡眠をきちんと取る、ストレスをためないようにする」など体調管理に関する指導を進めていきたいと思いますので、御家庭でもお声掛けいただければと思います。

さて、6月には、林間学校や、校外学習、地域探検など校外に出て活動をする学年が多く、学級・学年などの集団で活動する姿が多く見られました。スポーツの世界に「努力はたし算 協力はかけ算」という言葉があります。この言葉はスポーツのチームワークの大切さを説いた言葉だそうです。個人の努力の積み重ねは、着実に成果が表れます。努力すればした分だけの成果を得ることができます。これがたし算です。努力をしている人が3の努力をして、もう一人も3の努力をします。その二人が協力すると、 $3+3$ ではなく、 3×3 になるということです。協力することはかけ算になり、よりよくできれば、その効果は絶大なものになるということです。この言葉はスポーツだけに限らず、学校にも当てはまると考えました。子供たちが各々努力し、学級・学年で授業や活動を作り上げていくことで何倍もの成果を上げることができます。また、クラブや各教科の学習で、「風の子太陽の子応援団」の方々に御協力いただくことが多くなりました。子供のことを考えて、学校が努力をし、保護者の方や地域の方の協力を得ることができれば、より大きな成果を得ることができるのではと考えます。そのためにも、保護者・地域・学校が同じ方向をみて、歩んでいけますように御協力の程、よろしくお願いいたします。



3年生 相生探検隊



4年生校外学習 浄水場の見学



5年生林間学校 キャンプファイヤー



浜松市立相生小学校
キャリア教育を
推進しています。